

2013年

# 高知オフシアター・ベストテン上映会

今年も、朝日新聞高知総局のご協力により高知オフシアター・ベストテン上映会を開催できる運びとなりました。3月1日に2013年中に高知のオフシアター(非劇場)で上映された作品のベストテン選考会を行い、邦画では「かぞくのくに」が、洋画では「マリリン 7日間の恋」がベストワン作品として選ばれました。これに、高知では上映されなかった秀作「わたしはロマンス」を加えた3作品を高知県立美術館ホールにて上映します。(ベストテンに選ばれた作品は、下記のとおりです。)

この三つの作品に共通するのは、人が人を想うことへの想いです。近くて遠い国から帰った兄を気づかう妹、世界的な花形女優と付き合うことになった青年の心の震え、男でありながら女として生きることを選んだ恋人を見守る女性。想いはかなえられないこともあり、ときに愛別離苦の辛さを味わうこともあるけれど、想ったことはその人の確かな人生の足跡となる...そんなことを考えさせられる3作品です。

昨年、高知県で自主上映された作品は、邦画で98本、洋画で60本。BSやケーブルテレビでは、毎日湯水のように映画が放送され、レンタル店では価格破壊の安値で映画がレンタルされていますが、依然として高知の自主上映は元気です。そこに観るべき作品があり、それをどうしてもみんなに観せたいという意志が働くかぎり、自主上映が廃れることはないでしょう。この上映会が、その答えとなりうるかどうか、ぜひ皆さんの目でお確かめ下さい。

高知オフシアター・ベストテン上映会実行委員会

代表 吉川修一

## 5月22日[木] 9:30開場

- 10:00~11:40 「かぞくのくに」
- 12:00~13:40 「マリリン 7日間の恋」
- 14:00~16:48 「わたしはロマンス」
- 17:10~18:50 「かぞくのくに」
- 19:10~20:50 「マリリン 7日間の恋」

## 5月23日[金] 9:30開場

- 10:00~11:40 「マリリン 7日間の恋」
- 12:00~13:40 「かぞくのくに」
- 14:00~16:48 「わたしはロマンス」
- 17:10~18:50 「マリリン 7日間の恋」
- 19:10~20:50 「かぞくのくに」

前売800円/当日1,000円(一作品券、入替制)

※複数の映画をご覧になる場合は、複数枚のチケットをご購入下さい ※シニア、障害者、高校・大学生も同一料金です

前売券販売所: 高新プレイガイド・美術館ミュージアムショップ・かるぼーとミュージアムショップ・高知大丸プレイガイド

### 邦画第1位

#### 『かぞくのくに』

妹リエは、兄ソンホの帰国を心待ちにしていた。70年代に帰国事業で北朝鮮に移住したソンホは、病気治療のため3ヶ月間だけ帰国を許されたのだ。25年ぶりの家族の団欒。そして、かつて一緒に青春を謳歌した、ソンホ16歳の仲間たち。治療のための検査が行われるが、担当医は3ヶ月では治療できないと言う。父は滞在期間延長を申請しようとし、リエは違う医者を見つけようと頑張るが...

ヤン・ヨンヒ監督の実体験に基づく衝撃の物語。2012年キネマ旬報ベストワン作品。

### 高知県未公開特選作品

#### 『わたしはロマンス』

モントリオール在住の国語教師ロマンスは、恋人の女性フレッドに「これまでの自分は偽りだった。女になりたい」と打ち明ける。それを聞いたフレッドは、ロマンスを激しく非難するも、彼の最大の理解者であろうと決意する。あらゆる反対を押し切り、自分たちの迷いさえもふり切って、周囲の偏見や社会の拒絶反応の中で、ふたりはお互いにとっての“スペシャル”であり続けることができるのか...?

10年にわたる、強く美しく切ない愛を描いたラブ・ストーリー。

### 洋画第1位

#### 『マリリン 7日間の恋』

名優ローレンス・オリヴィエが監督と主演を務める「王子と踊子」の撮影で、ハリウッドからロンドンへと渡ったマリリン・モンロー。スタッフから大歓迎を受ける彼女だったが、初の海外撮影による重圧などから現場に遅刻するようになる。ローレンスたちに冷たくされて困惑するマリリンに、助監督のコリンは第三者からの視点でアドバイスを送る。

ミシェル・ウィリアムズがマリリン・モンローを演じて話題となったバック・ステージ物の傑作。エディ・レッドメイン、ケネス・ブラナー、エマ・ワトソン共演。

### 邦画ベストテン



- ★ 「かぞくのくに」
- ★ 「箱入り息子の恋」
- ★ 「放射線を浴びた【X年後】」
- ★ 「おだやかな日常」
- ★ 「空飛ぶゆうれい船」
- ★ 「希望の国」
- ★ 「この空の花 長岡花火物語」
- ★ 「ふがいない僕は空を見た」
- ★ 「遺体 明日への十日間」
- ★ 「陸軍登戸研究所」
- ★ 「相馬看花 第一部奪われた土地の記憶」

### 洋画ベストテン

- ★ 「マリリン 7日間の恋」
- ★ 「天使の分け前」
- ★ 「塀の中のジュリアス・シーザー」
- ★ 「ソハの地下水道」
- ★ 「ニーチェの馬」
- ★ 「オレンジと太陽」
- ★ 「愛する人」
- ★ 「愛、アムール」
- ★ 「もうひとりのシェイクスピア」
- ★ 「屋根裏部屋のマリアたち」